

2023年度 出題の傾向

国語

看護学部

人間学部

経営学部

総合型・公募：国語総合

(古文・漢文を除く)

一般：国語総合(古文・漢文を除く)

●出題のねらい

総合型・公募については全問マークシート方式、一般では一部問題に記述式の解答があります。出題のねらいは中学・高校で学んだ基礎学力が十分身につけているかどうかを問うことにあります。具体的には、読解問題1題と国語常識に関する問題1題の計2題出題されます。読解問題は高校2・3年の教科書の標準レベルの文章で、難解な文章は出題されません。また、国語常識をためす問題では、まぎらわしい漢字の識別をできるか、四字熟語・ことわざ・慣用表現など日常よく使われる言葉の意味が理解されているかなどが試されます。

【記述式問題について】IT化やグローバル化などによる変化が激しいこれからの社会では、知識の量だけでなく、自ら問題を発見し、答えや新しい価値を生み出す力が重要になります。本学では、知識や技能と合わせて「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価する「記述式問題」を出題します。記述式問題では、出題者の意図を正確に読み取り、解答を自力で考えて表現する力が試され、解答そのものだけでなく、解答に至るプロセスも評価します。総合的な知力や学力を測ります。

受験生へのアドバイス

さまざまな文章に慣れ親しんでおいて欲しいと思います。教科書や問題集などで基本的な読解や四字熟語等、国語常識にかかわる問題を数多くこなしておくことです。また、文学史の小問も出題されることがありますので、現代文学習の際には特に留意しておいてください。

英語

看護学部

人間学部

経営学部

総合型・公募：コミュニケーション英語Ⅰ

一般：コミュニケーション英語Ⅰ
コミュニケーション英語Ⅱ

●出題のねらい

出題範囲は、一般選抜は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」推薦型選抜公募推薦方式、総合型選抜は「コミュニケーション英語Ⅰ」です。ある程度の長さの文章を読んで、設問に答える問題です。英語の基礎力を見るためのものですから、文章の内容が理解できれば大丈夫です。また基本的な語彙や日常会話などの問題もあります。会話文は必ず出題します。特に難しい問題ははありません。解答の形式は選択式でマークシート方式です。

受験生へのアドバイス

教科書や問題集などで基本的な語彙、熟語そして、構文を繰り返し学び、習得することが重要です。長文の問題はメディアから出題しますので海外の新聞やテレビのニュース番組を見ておくことをお勧めします。会話文については前後の話の流れを的確に把握する練習をしておいてください。

数学

看護学部

人間学部

経営学部

総合型・公募：数学Ⅰ・数学A

一般：数学Ⅰ・数学A

●出題のねらい

高校までの数学における基本的・基礎的な力を確認するための試験で、基礎事項を自由に使いこなすことが求められます。知識と計算力を十分に活用し解答してください。解答の形式は、マークシート方式です。出題範囲は、「数学Ⅰ」と「数学A」です。難解な問題ではありませんので、確かな計算力と注意深さ、筋道を立てて考える力を身につけておくこと。出題の難易度は、教科書の例題とそれにとまなう練習問題、章末問題のレベルを想定した基礎学力試験です。

受験生へのアドバイス

問題をよく読み、問題の意味を正しく理解した解答を導き出すための式がしっかりと書けることがポイントとなります。また、数Ⅰ・数Aでよく使う公式や定理を覚えるのはもちろんですが、公式や定理をどのように使うのかという解法のパターンと考え方を例題、練習問題や章末問題でこなしておくことが大切です。

生物

看護学部

公募：生物基礎

一般：生物基礎・生物

●出題のねらい

一般選抜は「生物基礎・生物」、学校推薦型選抜公募推薦方式は「生物基礎」から出題されます。ヒトのみならず動植物の生命現象全般についての基礎的な知識や理解力を有しているかどうかを主に見ることをねらいとし、難解な問題ではありません。したがって、「生物基礎・生物」の知識をしっかりと習得していれば十分に解答できる問題です。

なお、解答形式は全問マークシート方式です。

※生物基礎の出題範囲は全範囲。生物の出題範囲は「生命現象と物質」、「生殖と発生」、「生物の環境応答」。

受験生へのアドバイス

教科書を中心とした学習が基本です。単に用語を暗記するだけでなく、その用語の意味や、生命現象のしくみについても出題されますので、教科書を繰り返し熟読し、用語の意味を理解しておいてください。